

矢賀学区だより

第401号（毎月1回）
平成28年10月 1日
編集発行
矢賀学区連合町内会
矢賀学区社会福祉協議会

敬老会開催

九月十一日(日)、矢賀学区内の九十四名のお元気な高齢の方をお迎えして、松出東区長、岸田外務大臣他八名の来賓の方々のご臨席を得て、盛大に敬老会を開催することができました。

現在矢賀学区の人口は、七五五九名、町内会加入の七十五歳以上の人口は五十九名で、最高齢は矢賀二丁目の山口サカエさんと南組町内会の松原俊子さんで、共に一〇一歳の女性です。

敬老会出席の最高齢者は、男性の倉本憲房さん九十八歳で、大変お元気で悦ばしい限りです。

式典に続いて行われた懇親会の余興では、町内会の錢太鼓同好会の皆さんの演技と、おなじみの民謡グループ「五葉」と地元女性の皆さんで民謡を合唱して祝つて頂き、大変盛り上がりました。

有志によるカラオケでは、多数の飛び入り参加があり、時間が経つのも忘れるほどでした。

皆さまのご協力により、華やかで楽しい敬老会となりました。



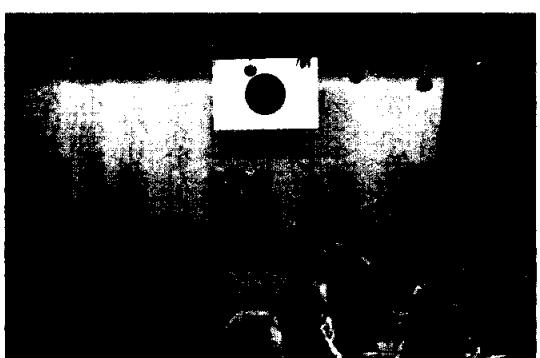
畠石県議会議員の音頭で乾杯

矢賀学区連合町内会

会長 大田 正憲

終わりに、敬老会に際して来賓の皆様
（キリンビール、広島駅弁当、文明堂、
わかさ病院より）ご祝儀をいただきました。
紙上をお借りして厚くお礼申し上げます。

を作つてもてなして頂き、そして矢賀小学
校児童からは出席者に心のこもったメッセージ
カードを、倉本さゆみさんからは折
り紙の箸置きを、矢賀幼稚園の園児の皆
さんからは会場の飾り物をいたしました。
又、二丁目の山口壽紀さんからは松
の盆栽をお借りし舞台袖に飾らせていた
きました。



「錢太鼓同好会」



「五葉」と地元女性のコラボ

小学校だより

子どもたちの元気な声が
もどってきました

間の間にぐんぐんと上達するのだと
思います。

四十日あまりの夏休みが終わり、
子どもたちの元気な姿が学校に戻つ
てきました。

九月には、大きな行事の一「運動
会」がありました。

私自身は、本校での初めての運動
会となるわけですが、子どもたちの
練習する姿を見てすばらしい感じ
たことが二つあります。

一つ目は、先生の指示や説明をよ
く聞いて動くことができるということ
です。言い方を変えれば素直であ
るということです。人間が成長する
ためには、この素直さという資質は
欠かせない条件であると私は常々思
っています。

二つ目は、先生の指示や説明を理
解して、実現できるように努力する
ところです。「もっと腰を落とす」「腕
を大きく回す」「精一杯声を出す」な
どの具体的な指示を一生懸命実現
させようがんばっているのです。

このようなよさがあるので、短期



運動会の一場面

7日(金)前期終業式・個人懇談会
11日(火)後期始業式

15日(土)広島市陸上記録会
19日(水)避難訓練(津波)
26日(水)～28日(金)五年野外活動

矢賀学区社会福祉協議会では、
「区の魅力と活力向上推進事業」で
『矢賀の史跡めぐり』を進めています。
昨年に西国街道に在った矢賀一里
塚跡石碑を設置しました。

そして事業を進める中で、東区発
行の広報ひがし41号(平成27年)に
東区偉人伝「増本量博士」の特集が
組まれました。この記事を契機とし
て、公益財団法人電磁材料研究所か
ら東区役所に「増本量博士胸像」の
寄付申出があり、それを受けて博士
の出身校で、これまでにも数多くの
支援をいたいていることなどから、
矢賀小学校に胸像が設置がされる
運びとなりました。

日時 平成28年10月25日(火)

会場 矢賀中央集会所

10時30分～11時30分

第一回
ボランティアバンク研修会開催

講師 須之内 充先生 小規模

多機能ホール『光明』勤務

内容 認知症サポーター養成講座
研修対象者

*ボランティア登録の方

*町内のこ希望の方

日時 平成28年11月1日(火)

場所 矢賀小学校校庭
(雨天時は体育館)

日時 平成28年11月1日(火)

8時45分～9時30分

参加 自由

毎週火曜日10時～11時30分

会員登録料

280円

8時45分～9時30分

（雨天時は体育館）

連絡先 矢賀社会福祉協議会

事務局 山田正一

6日(木)個人懇談会

幼稚園だより

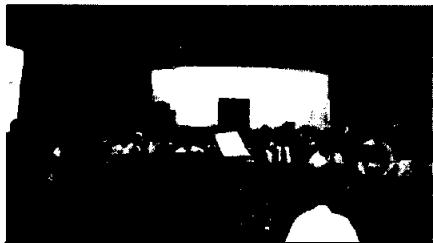
「祖父母参観日」

毎年九月には、園児の祖父母を招待して「祖父母参観日」を実施します。広島市内だけでなく、市外や県外からも、この日を楽しみに参加してください。今年は、九月十二日(月)に行いました。

まず、幼稚園で登園後の持ち物の片付けや好きな遊びをする様子を見ていたいた後、クラスごとに朝の会を行い、祖父母の自己紹介を聞くクラスもありました。いつもと異なり幼稚園で祖父母の方と接すると、恥ずかしがり緊張したりする園児もいましたが、照れながらも嬉しそうでした。

また、祖父母が来ることのできない園児は、保護者にも参観していたとき、いつもと異なる温かい参観になりました。

後半は矢賀集会所をお借りして、恒例の「安芸シニアアンサンブル」のコンサートがありました。代表の竹本



「安芸シニアアンサンブル」
総勢40名の団員の皆様。安芸区民センターで練習しています。

建設先生をはじめ安芸シニアの皆様は、毎年のコンサートを楽しみに、園児も祖父母も楽しく親しみをもつて聞くことができるプログラムを演奏してください。

今年度は、カープのリーグ優勝の直後だったので、「それゆけカープ」やNHKの朝ドラの曲で「365日」などを演奏していただき、みんなで歌って盛り上りました。

祖父母の方の優しさに触れたり、本物の音楽に親しんだりと、有意義なひとときでした。そして何より、

祖父母や安芸シニアの方が、園児から元気をもらつたと喜んでくださつたことを嬉しく思いました。

十月の行事

| | |
|--------|----------|
| 1日(土) | 第50回運動会 |
| 6日(木) | うさぎルーム |
| 18日(火) | うさぎルーム |
| 19日(水) | 幼小合同避難訓練 |
| 27日(木) | なかよし広場 |

広島市立矢賀幼稚園

園長 合原晶子

イメージが湧きにくかつたようでした。

かつては修学旅行お土産の定番でしたが、今ではあまり見かけなくなってしまったからかも知れません。

そして、待ちに待ったカープの優勝が決まつた翌日から「カープ優勝記念工作」として、カープ坊やなどのキャラクターを描いたネームプレート製作をしました。事前に、優勝が決まつた翌日からと宣伝していたので、翌日は開館と同時にやつてきた子どももいました。優勝の日付と一緒に、自分の学年やクラス、名前も入れた子どももいました。「大人になるとまでずっと持つておくんだ!」

児童館だより

虫の声とともに、実りの秋を迎え、児童館は毎日卓球やミニテニスなど

と。

スポーツを楽しむ子どもたちでにぎわっています。

九月七日から4日間、敬老の日に合わせて、プレゼント作り(こけしの根付)を行いました。白い紙粘土でこけしを作り、子どもたちはマジックで顔を描いたり、模様をつけたりしました。

「こけしがつて知つてる?」と尋ねたところ、約半数の子どもたちが

独特の形だったからか、なかなかイ

た。

6日(木)チームさくらの紙芝居
13日(木)トランポピクス
20日(木)オセロ教室
27日(木)ハロウィン工作

十月の行事

広島市矢賀児童館

館長 大濱美保子

「こんにちは

保健師です

十月十日は目の愛護ナーです。そ
こで今日は目についてのお話です。

○視力の発達

生れたばかりの赤ちゃんの視力は未熟でぼんやり見える程度でその焦点は20~30センチです。一ヶ月でのもののが、二ヶ月くらいで色がわかるようになり、四ヶ月くらいで動くものを追つて目を動かせるようになります。一歳で0.5前後に発達し、三歳半を過ぎると、0.7~0.8、四歳で71%、五歳で83%が1.0に達すると言われています。もちろん個人差があります。毎日ものを見ることによって、からだの発育とともに視力もだんだんと発達します。視力の発達する乳幼児期に目の病気や異常、けがなどがあり「物がくつきり見える」ことが妨げられると視力の発達は遅れます。これを弱視といいます。乳幼児は見え方に異常があつても、訴えることができません。日常生活で気が付かないことも多く、就学前に初めてわかることがあります。

○三歳児健診での視力検査

弱視を早期発見するため、三歳

児健診では視力検査を行います。三歳半で案内(広島市では三

社会福祉協議会へ

温かいご寄付

ありがとうございました

※ クリーンマイタウン二葉
3日(月)14:10~

矢賀小学校他



○去る六月二十五日、矢賀二丁目の江島フミコ様がご逝去になりました。

※ 子どもの声を聴く会

10日(月)8:30~

この度、喪主江島宏和様から生前何かとお世話になつたお礼にと、金一封を本会にご寄付いただきました。

※ 男崎神社秋季大祭

15日(土)10:00~

この度、喪主山田敦視様から生前何かとお世話になつたお礼にと、金一封を本会にご寄付いただきました。

※ 東区民文化センター

16日(日)9:00~

○去る七月十一日、矢賀四丁目の山田貴美江様がご逝去になりました。

この度、喪主山田敦視様から生前何かとお世話になつたお礼にと、金一封を本会にご寄付いただきました。

※ 東区民文化センター

10日(月)14:10~

日頃から目を酷使する現代人にどうぞ、目の健康は大切ですね。

目はいつも両目でみています。お互にカバーしあつてるので多少の片目の視力異常は気づかないことがあります。利き目というのがあって、例えればいつも右が優位の人は左目がかすんだりしていても日常生活に不自由がなければ見過してしまいがちた。

厚くお礼申し上げます。

いよいよ、たまにはワインクして、片目づつちゃんと見えているか確認し

ましよう。

東保健センター(保健福祉課)

保健師 西本 浩子

矢賀学区社会福祉協議会

会長 山本 和登

十月の地域の行事

祝弔生花・葬儀

・創業昭和六年・

株式会社 **玉屋** シクシク

南区段原 TEL 261-4949

e-mail info@tamaya4949.jp URL http://www.tamaya4949.jp

玉屋ご相談サロン(本社前)
(費用・手順・お布施・家族葬・靈葬など
事前相談承ります)

葬儀場//光徳会館(南区皆実町)
皆実町2丁目電停前 他あり